



にしごう

広報にしごう第250号
平成3年10月1日

10月号



収穫の秋本番

おもな内容

	ページ
特集・西郷村敬老会	2~3
村のトピックス	4~5
10月の主な行事	6
お知らせコーナー	7~8
各種案内・情報コーナー	9
有線放送10月の主な番組予定表	10

□人口のうごき 人口16,472人(+9) 男8,813人(+5) 女8,159人(+4) 世帯数4,277戸(+15) 9月1日現在・()は対前月比

発行・編集：西郷村・企画調整課

印刷：(有) 堀川印刷所

年齢別・男女別一覧表

平成3年9月1日現在

年齢	男	女	計	年齢	男	女	計
100	0	0	0	84	11	24	35
99	0	0	0	83	22	25	47
98	0	1	1	82	20	32	52
97	0	1	1	81	16	39	55
96	0	2	2	80	24	41	65
95	0	3	3	79	26	49	75
94	0	0	0	78	31	45	76
93	0	2	2	77	20	47	67
92	4	8	12	76	24	43	67
91	1	7	8	75	36	53	89
90	5	10	15	74	38	52	90
89	5	8	13	73	43	59	102
88	2	17	19	72	32	60	92
87	6	19	25	71	48	56	104
86	6	15	21	70	49	65	114
85	7	22	29	計	476	805	1281

盛大に開催

9月13日(金)午前10時から村文化センターにおいて、来賓に有賀一義県議会議員や白河社会福祉事務所長らを迎え、平成3年度西郷村敬老会が盛大に催されました。

今年、70歳以上の老年寄りは昨年よりも55名増えて、281名(上の表参照)で、うち615名が会に臨



▲謝辞を述べる須藤貢さん(74歳)

これに対し、受領者を代表して芝原の須藤貢さん(74才)が謝辞を述べられた。

なお、記念品等受領代表者は次のとおりである。(敬称略)

- 記念品等受領代表者名
- 福島県敬老祝金(85歳以上)
 - 広川 コウ(原中下)
- 西郷村敬老年金(75歳以上)
 - 天倉 トヨ(上野原下)
- 七〇歳以上記念品
 - 秋山 福松(下折口原)
- 金 盃(80歳)
 - 大関 多吉(黒川)
- 純銀盃(85歳以上)
 - 小林 ヨシ(上新田)
- 座布団(88歳)
 - 森 トメ(追原)
- 九〇歳以上記念品
 - 佐藤 スイ(原中下)
- 祝い金及び記念品(88歳)
 - 森 トメ(追原)
- 金婚夫婦表彰
 - 蓬田 吉治
 - モモコ(真船)

各種記念品贈呈

85歳以上のお年寄りに白河社会福祉事務所長より福島県敬老祝金が贈呈された。

75歳以上のお年寄り全員には西郷村敬老年金を、80歳以上には金盃を、85歳以上には

純銀盃を、90歳以上には記念品を、それぞれ村長より贈呈された。

また、福島民報社事務局長より金婚夫婦の表彰や88歳(米寿)の祝いとして村社会福祉協議会長より座布団を、白河郵便局長より祝い状と記念品の贈呈があった。

いつまでも元気でいてね!



▼ 吉丸よう子のワンマンショー



▲ 北見伸とそのファミリーの奇術



アトラクションも盛大に

アトラクション第一部の遊戯や踊りに引き続き、第二部からは、芸能人による奇術、落語、浪曲や歌手吉丸よう子のワ

ンマンショーとお年寄りの顔には驚き・笑い・喜びの表情で満ちあふれていた。

おじいちゃん・おばあちゃん



▲川谷保育所園児による「みにくいあひるの子」の演技

各保育所・幼稚園 最高のプレゼント

村内にある公立・私立あわせて七つの保育所・幼稚園では、この日のために日頃から練習してきた遊戯や踊りを披露し、「おじいちゃん、おばあちゃん、いつまでも元気でいてね」と暖かいプレゼントを贈った。おじいちゃん、おばあちゃんも楽しそうに孫や曾孫たちの演技を見つめ、人間の優しさを感じる光景であった。



西郷村敬老会

みましました。
村長式辞のあと、福島県敬老祝金、西郷村敬老年金の贈呈や金婚夫婦の表彰などが行なわれた。
また、引き続き、村内の各保育所、幼稚園による遊戯や踊り、歌手吉丸よう子による歌謡ショーなどのアトラクションも披露され、お年寄りの笑顔をさそっていた。

女性の二割？

女性の二割とは一体、何でしょう。今年の七〇歳の高齢者は一、二八一名である。昨年が一、二二六名、一昨年が一、一七九名と毎年その数も増加の一途にある。左表は国勢調査の結果であるが、これを見てもわかるとおり、十年前に比べ四百人以上の増加、七〇歳以上の占める人口の割合でも七・六%と、本村においても高齢化が進んでいることがわかる。驚くべきことに女性の高齢化が特に顕著で、その数七六〇人、女性の二割を占

めている。これは、本村の十八歳から二七歳までの結婚適齢期の女性の数とほぼ同じなのである。

村でもデイ・サービスセンター、温泉健康センターの整備が急ピッチで行なわれ、また、「芳寿のつどい」など一人暮らしの老人の福祉に努めるなどソフト面においても力を入れはじめている。今後、高齢化に加え、核家族の進行、扶養意識の変化などにより、本来の意味での生きがいを感じられる環境づくり、高齢化対策の期待も高くなってきた。

	昭和 55 年			昭和 60 年			平成 2 年		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
人 口	12,744	6,355	6,389	14,622	7,373	7,249	16,194	8,172	8,022
う ち 70歳以上	810	329	481	995	386	609	1,228	468	760
70～74歳	378	179	199	433	179	254	492	210	282
75～79歳	219	89	130	295	124	171	371	137	234
80～84歳	131	43	88	165	60	105	234	87	147
85～89歳	64	15	49	76	18	58	96	27	69
90～94歳	15	3	12	25	5	20	30	7	23
95～99歳	3	0	3	1	0	1	5	0	5
100歳以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0
70歳以上の占める人口の割合	6.4	5.2	7.5	6.8	5.2	8.4	7.6	5.7	9.5
平均年齢	—	—	—	34.9	33.3	36.5	36.2	34.8	37.6

8月26日

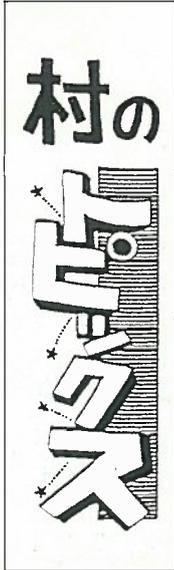
いもち病の航空防除終わる

1回目8月2日、2回目8月15日、そしてこの日、3回目の作業で平成3年度のヘリコプターによるいもち病の航空防除作業は無事終了しました。墜落事故とか雨天により最初の予定より少し遅れましたが効果の方は充分期待できるとの事です。

今年度の防除面積は 325ヘクタールで昨年より 128ヘクタールも少なくなっています。



防除を終え洗浄されるヘリコプター



懇談会であいさつをする村長

9月6日

文化功労章受章者と村4役との懇談会

西郷村との文化功労章を受賞されている皆さんと村長はじめ助役、収入役、教育長との懇談会が行われ、村の産業、経済、文化、教育などについての意見交換が行われました。

出席された受章者は佐藤帰一さん、高木次郎さん、真船龍雄さん、伊藤キミさんの4人で小針茂二さん、鈴木義一さんの2人は都合により欠席されました。

9月10日 紺綬褒章受章伝達式

昨年11月、西郷村の福祉事業に役立ててくださいと村に1億円の寄付をした菊地清人さんがこのたび、その功を認められ紺綬褒章を受章しました。

東京都のホテルオークラで行われた伝達式で菊地さんは村長から章状を渡されたあと同席した奥さんやお子さん、村長、議長さんらにお祝いのことばを受けました。



紺綬褒章の伝達を受ける菊地清人さん



章状を囲んでご家族の皆さんと



8月28日 県区画整理協会より表彰

いわき市で開かれた福島県区画整理協会評議員会の席上で、白河西郷西土地区画整理審議会会長の高内安太郎さんが永年勤続優良会員で表彰されました。

9月19日 台風18号の来襲

台風18号の北上にともない、18日夜半からの雨は19日になってさらに強まり村内各所で交通止などの被害が出ました。特に阿武隈川、堀川や谷津田川などの水量の増加が激しく赤湊村内では氾濫防止のため消防団が出動し水防活動をするなど一時は非常に緊迫した状況に見舞われました。19日の夕方には雨足も弱まり大災害は免れたものの台風の恐ろしさ改めて知らされました。(写真はいずれも19日午後撮影)



氾濫寸前の阿武隈川(赤湊地内)



消防団による水防活動(第1方面隊)



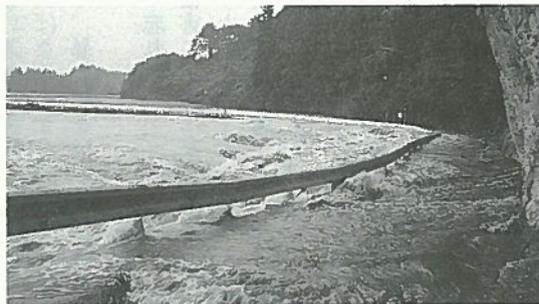
住宅地に溢れてた谷津田川の水(狼山合地内)



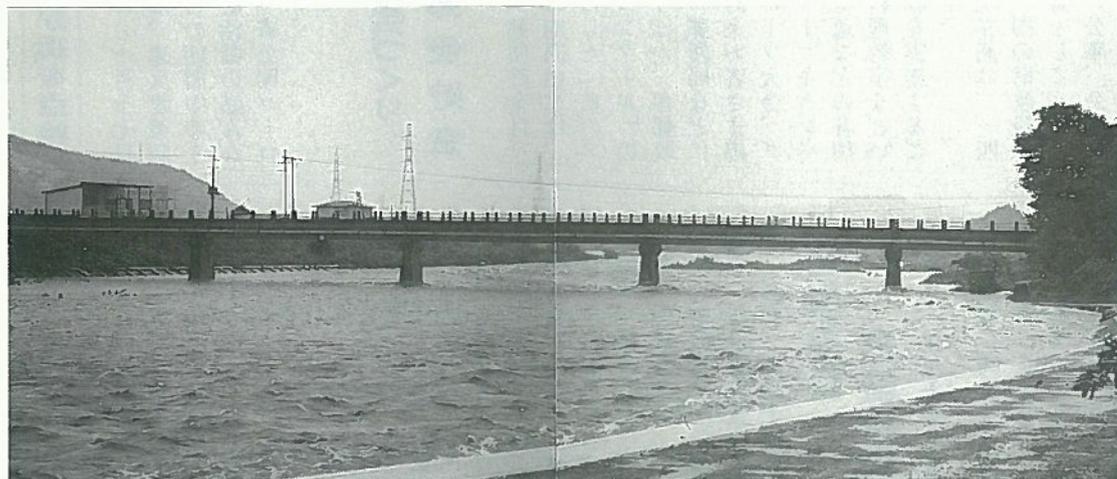
道路を流れる水路の水(追原地内)



通行止となった国道289号線(折口原地内)



阿武隈川の濁流におおわれた村道(羽太穴の前地内)



阿武隈川の増水により全面通行止となった長坂橋

10月

今月の主な行事

- 1日 健康強調月間
- 母子保健強調月間
- 育児休業制度普及促進月間
- 高齢雇用促進月間

- 浄化槽の日
- 「法の日」週間(～7日)
- 全国道路標識週間(～7日)
- 10日 体育の日
- 11日 全国防犯運動(～20日)
- 違反建築防止週間(～17日)
- 12日 秋の行政相談週間(～19日)
- 18日 統計の日
- 26日 原子力の日

—安全で住みよい社会を—

全国防犯運動

十月十一日(金)から十月二十日(日)まで、全国防犯運動を実施します。

- 今年の運動の重点は、
- 暴力の追放
- 少年の非行防止
- 侵入盗、乗り物盗の防止です。

安全で住みよい地域社会の実現をめざしましょう。

〈暴力追放〉
県内各地で、暴力団を排除する気運が盛り上がっています。暴力団根絶には、「利用



しない 金を出さない おそれない」の三ない運動を実践して行かなければなりません。あなたの勇気で、暴力団を根絶しましょう。

〈施錠の確認 忘れずに〉

どろぼうの被害にあった家庭を調査しますと、「カギのかけ忘れ」によって、玄関や窓から侵入され、被害を受けたケースが最も多いようです。ちよつとした時間でも、外出する際には、必ず施錠をするように努めましょう。

また、自動車、バイクから離れるときは、必ず、キー抜き、ドアロックを忘れずに。

みんなてわが街を点検

十月十一日から十月十七日までの一週間は、違反建築防止週間です。この期間中の十四日には、建築活動の盛んな地区を重点に一斉公開パトロールを行います。

豊かな社会づくり

郵便貯金

毎年十月は、「郵便貯金月間」です。この期間中には、小学生を対象にした「私のアイデア貯金箱コンクール」の入賞発表を行うほか、各郵政局や全国各地の郵便局などにおいて、郵便貯金お客さま感謝の夕べ、スポーツ大会、グリーン(フラワー)キャンペーン、絵画・書道などの各種コンクール、料理教室などいろいろな催し物を実施することになっています。

郵便貯金の現在高は、一四三兆円を超え、国の財政投融資の主要な原資として、国、地方公共団体、公庫、公団など各方面に融資され、みなさ

まの暮らしに関係の深い、住宅や学校の建設、道路、水道公園、ゴミ処理場など生活環境整備のために活用され、身近なところで「豊かな社会づくり」に役立っています。

法まもる
心が築くよい社会
—法の日週間—
10月1日～7日

一日から七日までの「法の日」週間を記念して、無料法律相談会を開催します。

日程は、次のとおりです。
日時 十月五日(土)

場所 午前十時～午後三時
福島家庭裁判所白河支部、弁護士控室

全国道路標識週間

—十月一日～十月七日—

道路標識に関するご意見、苦情等がありましたら、村役場建設課管理係(TEL二五〇一一一)内線三五四)までご連絡下さい。

あなたの要望や提案が

暮らしをよくなります

秋の行政相談週間・十月十三〜十九日

「役所に相談に行きたいが、どの窓口へ行けばいいのか分からない」「役所に苦情を言いたいけど、直接出向きたくはない」——こんなときは、行政相談委員に相談してください。国・地方の役所の仕事やJR・NTTなど特殊法人の仕事についての要望や苦情を住民から聴いて、問題を解決していく「頼れる人」——それが行政相談委員です。

行政相談委員は、総務庁長官が民間の有識者の方にお願いし、委嘱するものです。昭和三十六年に、住民が行政への要望や苦情を気軽に相談できる窓口として、開設されました。

増えている

生活に身近な問題

行政相談委員が取り扱う相談件数は、年々増えており、平成二年度は全国で約十七万件、一日当たりすると約四百六十件の相談があったことになりました。

では、どういった相談が多いのでしょうか。主なものは、

道路・河川の改修工事や新設工事、交通安全施設の整備に関する苦情や、登記・年金などについての問い合わせです。このように、国民生活に身近な問題が多くなっています。

手紙や電話でも

受け付けています

行政相談委員は第三者の立場から公正な判断を行い、要望や苦情の解決に取り組んでいます。行政に対する意見や要望で、どこに相談したらよいか分からないときは、行政相談委員に直接相談してください。

また、手紙や電話でも受け

付けていますので、気軽に利用してください。相談は無料です。秘密は厳守されます。

さて、十月十三〜十九日の一週間は、「秋の行政相談週間」です。行政相談委員は、いつでも自宅で皆さんからのご相談に応じていますが、この期間中に次のところで行政相談所を開きます。

- ・日時 十月十四(月) 午後一時〜午後四時
- ・場所 西郷村文化センター



私たちの行政相談委員は

氏名 越前 六郎
住所 小田倉字小田倉原37
TEL 二五―三三六七

大切な人に乗せる

だから日頃の点検整備

―点検整備はドライバーのマナーです

九月〜十月は、「定期点検整備促進運動」実施期間です。

快適で安全なドライブを楽しむためにも、年二回のスキ

ンシップで愛車をやさしくいたわりましょう。定期点検整備のお問い合わせは、東北運輸局福島陸運局整備課まで。

育児休業

子を養育する労働者の雇用を図り、労働者の福祉を増進するため、今年五月に「育児休業等に関する法律」が成立しました。この法律の主な内容は次のとおりです。

・男女労働者に対して、育児



のため子が一歳に達するまでの間休業することができ、事業主に対して育児休業のほかに子の養育を容易にするための勤務時間の短縮等の措置を義務付ける規定が設けられました。

十月は、「育児休業制度普及促進月間」です。この期間に本法律を周知していただくため、上の日程で事業主を対象としたセミナーを開催します。

日時	10月22日(火) 14:00~16:00
会場	郡山会館(2階 瑞雲) 郡山市桑野1-2-3 0249-23-7172
内容	① 説明 ② 事例発表

お知らせコーナー

児童手当の支給要件

変わります。

いままで第二子(二人目の子ども)からしか受け取るこ
とができなかった児童手当が、
第一子からに拡大されました。
手当は第一子、第二子ともに
月額五千円、第三子以降は月
額一万円となります。

平成四年一月 から実施

方法については、平成三年
十二月までは従来どおりで、
平成四年一月から段階的に実
施され、平成六年一月から統
一されます。(下表参照)
また、平成三年十一月一日
から認定請求書の提出を受理
いたします。
なお、詳しくは、村役場住
民課福祉係(二五一一一一一

	～平成3年 12月	平成4年 1月～	平成5年 1月～	平成6年 1月～
第1子		平成3年1月2日以後 に生まれた児童		3歳未満
第2子以降	義務教育 就学前	5歳未満	4歳未満	3歳未満

内線二四二二までお問い合わせ
下さい。

町内会名義で

不動産登記

「公民館」や「お宮さん」
など町内会で所有している不
動産は、これまで代表者名義
によってしか登記できません
でしたが、本年4月から「町
内会名義」で登記ができるよ
うになりました。

ただし、その前提として市
町村長から「町内会としての
認可」を受ける必要があります。
市町村長は、地方自治法
二六〇条の二の規定に該当し
ていれば認可します。

国土利用計画法に基づく
届出書及び確認申請書の
添付書類の変更

平成三年十月一日以降の届
出及び確認申請については、
実印の使用と印鑑登録証明書
の添付が新たに必要となりま
した。その他の添付書類につ
いては、従来同様です。

なお、詳しくは、村役場企
画調整課(二五一一一一一
内線三三二二)までお問い合わ
せ下さい。



第50回国民体育大会マスコット募集

平成7年に第50回国民体育大会が、テーマ「ふくしま国体」、スローガン「友よ ほんとうの空の とべ!」のもとに、福島県において開儀されます。

半世紀を迎えるこの記念すべき国体をより身近なものとして親しめる大会とするため、「ふくしま国体」のマスコットのデザインを募集します。

●応募資格

個人・グループ・団体など特に制限はありません。

●応募方法

1. 用紙は、B5判(18cm×26cm)の白紙を用いて下さい。
2. 応募は1枚につき1点とします。一人何点でも応募できますが、自作・未発表のものに限ります。また、ぬいぐるみとして使用しますので、その点も考慮して、応募してください。
3. 図案の裏面に、作品の簡潔な説明と住所・氏名(ふりがな)、年齢、性別、職業、勤務先(在学者は学校名、学年)、電話番号



「すだちくん」
第48回徳島県



「オリーブくん」
第48回香川県



「シャッチー」
第49回愛知県

●ほう賞

- 最優秀作 1点 賞状及び副賞 20万円
(小・中学生にあっては、20万円相当の賞品)
佳作 1点 賞状及び副賞 5万円
(小・中学生にあっては、5万円相当の賞品)

●募集期間

平成3年10月1日(火)～11月30日(土)

●送り先及び問い合わせ先

〒960 福島市杉妻町5番75号
福島県国体準備局総務課
☎0245-21-1111 内線4386・4387

各種案内・情報コーナー

「ハローワーク集団選考会」開催

10月は「高齢雇用促進月間」です。高齢者の就業の場の確保と就職促進、及び企業の人手不足に対応した人材の確保を図る目的で求人者、求職者双方が一堂に会しての「ハローワーク集団選考会」が次のとおり開催されます。

日 時 10月17日(木) 午後1時30分～4時
場 所 白河地域職業訓練センター（白河市中田）
なお詳しくは、ハローワーク白河公共職業安定所 TEL 0248 (24) 1256まで。

NHK学園の通信講座で学習を！

NHK学園では、秋の生涯学習講座受講生の生徒を10月31日まで募集しています。

教養と趣味を深めるための書道、硬筆、俳句、短歌、囲碁など75講座・187コースを開講します。

詳しい案内書をご希望の方は、〒186-01 東京都国立市富士見台 2-36 NHK学園 TEL (0425) 72-3151まで。

青年海外協力隊員募集

青年海外協力隊は、国際協力事業団の実施する国の事業です。開発途上国のためにあなたの情熱を燃やしてみませんか。

次のとおり、募集説明会を開催します。

日 時 11月15日(金) 18:30～20:30
場 所 郡山市民文化センター 第4会議室

なお、詳しくは県庁県民生活課国際交流室 TEL (0245) 21-1111 内線2073まで。

お詫びと訂正

前月号(第249号)で掲載した「電話料金の支払いがコンビニエンスでOK!」の記事の中で、フリーダイヤルの電話番号に誤りがありました。正しくは、0120-222502です。深くお詫びしますと共に訂正させていただきます。

村営住宅入居者募集

村では下記の住宅の入居者を募集しております。

住宅名	下羽太団地2戸
構造	簡易耐火構造平家建
種別	第1種
部屋数	3部屋
家賃	月額 11,330円
住宅名	折口原団地2戸
構造	簡易耐火構造平家建
種別	第1種及び第2種
部屋数	3部屋
家賃	第1種 月額 12,360円 第2種 月額 22,660円
住宅名	新川谷団地2戸
構造	木造平家建
種別	特貸A型
部屋数	2部屋
家賃	月額 27,810円
住宅名	杉山団地3戸
構造	耐火構造4階建
種別	第2種
部屋数	3部屋
家賃	月額 19,570円

詳しいことは、村役場建設課 (☎25-1111 内線354) までお問い合わせ下さい。

今月の納税

村 県 民 税 3期
国民健康保険税 4期
国民年金保険料 7期

職員募集 (高卒程度)

西白河地方衛生処理一部事務組合では、職員採用候補者試験(高卒程度)を左のとおり実施します。

- 一、職種及び採用予定人員
- 二、受験資格(学歴不問)

昭和四十九年四月二日から昭和四十九年四月一日までに生まれた者で、「普通免許」を所持、又は取得見込の者。

但し、申し込み時において高等学校在学中の者及び十八歳未満の者はこの限りではありません。

三、試験の方法

一般教養試験及び口述試験

四、試験日及び場所

受付期間終了後本人に通知

五、申込受付期間

平成三年十一月十一日から平成三年十一月三十日まで。

なお、詳しくは、西白河地方衛生処理一部事務組合事務局(白河市字藤沢二十番地・TEL 二七〇五五六)までお問い合わせ下さい。

こんにちは、有線放送です。



今月のテーマ曲は
~KANの“セルロイド
シティ”も日が暮れて
で〜す。

10月の主な番組予定表

（役場や各団体からの、「お知らせ」と「スポット」は常に入ります。）

日	月	火	水	木	金	土	※
うたごえ広場 (朝放送)		マイクカレンダー (今日は、何の日?)				※は「衣替え」 ※「赤い羽根共同募金運動」 ※「国際文通週間」 ※は「寒路」 ※は「体育の日」 ※は「目の愛護デー」 ※は「鉄道記念日」 ※は「新聞週間」 ※は「貯蓄の日」 ※は「電信電話記念日」 ※は「霜降」 ※「読書週間」 その日の意味をスポットでお伝えします!	
6日 西郷第3幼稚園 13日 小田倉小学校 20日 小田倉小学校 27日 小田倉小学校 の子供たちのうたごえです。 うたの散歩道 (昼・夜放送) 今月は“秋”をテーマにおかけします。どうぞ、お聞き下さい!	今週の行事 (朝・昼放送) 村内での一週間の主な行事をお伝えします。 (駐在所だより) (119番アワー) (営農だより) (夜放送) 7日-“駐在所だより” ~全国防犯運動~ 14日- 21日-“駐在所だより” ~犯罪捜査にご協力を~ 28日-“119番アワー” ~火災予防運動~	(駐在所だより) (119番アワー) (朝放送) 前日の夜の放送内容を再放送します。 健康アラカルト (昼・夜放送) 前月号引き続き、今年行われました「総合検診」の結果から、保健婦さんの指導、アドバイスを混じえながら、お伝えします。各自の検査結果と比べながら、お聞き下さい。 あなたの健康管理に、大変役立つはずです。 是非、是非、お聞き下さい。	 くらしのヒント (朝・昼・夜放送) 秋も深まり、過ごしやすい季節となります。しかし、季節の変わり目は、体調を崩しやすいこともあります。生活に、こんな一工夫で、健康な毎日をお送り下さい。 ふるさと再発見 (夜放送) 今月は、西郷村短歌会の皆さんに素晴らしい句を、ご自分で紹介していただきます。“芸術の秋”をご堪能下さい。!	クッキングサロン (朝・昼放送) “みのりの秋”そして“スポーツの秋”こんな料理で、体力増進は、いかがでしょうか? 3日-“さつま芋のサラダ” 10日-“とうふのマヨネーズ焼き” 17日-“いかの生姜煮” 24日-“カキのパン粉焼き” 31日-“中国風ステーキ”	ふるさと再発見 (夜放送) 前日の夜の放送内容を、再放送します。 政府の窓 (昼・夜放送) 総理府からのテープを利用した専門家のお話しです。 4日-“40歳からの健康週間” 11日- 18日-“運動と健康” 25日-“リュウマチ” 今月1日から、夜の放送は、7時30分から6時30分に変わります。お間違いないように願います。	今週のトビックス (夜放送) その週の主な大会結果や、目立った催し物を簡単にお伝えします!! 尚、情報がありましたら、是非、ご一報をノ 村内の情報の収集と、緊急用にスピーカーは、是非、備えましょう。 スピーカーの設置、有線放送施設移動等のお申込みは 企画調整課 25)1111 内線 324 まで、お願いします。	
6日 (秋・桜) (山口百恵) コスモス (武田鉄矢) 色づく街 (南・沙織) 秋・冬 (高田みつえ) あなたに会えてよかった (小泉今日子) 終恋(イルカ) 旅愁人 (堀内孝雄) 情けねえ (とんねるず)							
朝は6:30からと7:15、昼は12:30から、夜は6:30からと9:00に放送しています!							



西郷村の観光地①

雪割橋を下から見れば

雪割橋は阿武隈川に架かるアーチ式の鉄橋で長さが八十一メートル、谷底までの高さは四十九メートルもあり眼下の眺めは体が引き込まれそう

で怖いほどです。春の新緑、秋の紅葉はすばらしく、多くの観光客で賑わいます。さて、この橋を下から見たらどうでしょう。切り立った絶壁の下を清流が流れ、木々の梢の間から細い橋体がちよつと見えるだけで橋の上の賑わいは水音で聞こえませんか。



友よ ほんとうの空にとべ!
平成7年開催 ふくしま国体